研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	泌尿生殖器学研究	小村 和正

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1～4	必須専攻		

目的

泌尿生殖器腫瘍学研究の目的は，前立腺癌，膀胱癌，腎癌，上部尿路上皮癌などの泌尿器癌の発生機序を解明し，新たな診断・治療法を開発することである。特に，分子生物学的手法を用いたバイオマーカーの探索や，免疫療法・分子標的治療の最適化に焦点を当て，個別化医療の実現を目指す。また，基礎研究と臨床研究を融合させ，最新の知見を患者治療へ応用することで，泌尿生殖器腫瘍の克服に貢献することを目的とする。

授業到達目標

（1）泌尿器科学における解剖・生理を詳細に説明できる。
（2）泌尿器科学における病態を詳細に説明できる。
（3）研究仮説・研究計画を立て，研究を遂行することができる。
（4）得られた研究結果を統計学的に解析することができる。
（5）得られた研究結果を解釈し，データを整理することができる。
（6）演題発表および論文発表により研究成果をまとめることができる。

授業計画

月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	17:00-19:00	小村 和正	（1）研究仮説から研究計画を立案する方法について指導を行う。 （2）研究ミーティングにより定期的に研究遂行に関する助言を行う。
毎週	月	17:00-18:00	杉山 星哲	（1）動物実験および生化学的検査の手法について指導を行う。 （2）研究結果の解釈およびデータ整理に関する助言を行う。
月１回	第１水	17:00-18:00	上原 慎也	（1）泌尿器がんの基礎的知識および最新知見に対する指導を行う。 （2）研究全般に対する指導・監督を行う。 （3）論文作成に関する指導を行う。
月１回	火	17:00-18:00	藤井 智浩	（1）薬物療法の基礎的知識および最新知見に対する指導を行う。 （2）演題発表，論文作成に関する指導を行う。
月１回	水	17:00-18:00	原　綾英	（1）薬物による不妊症等合併症の基礎的知識および最新知見に対する指導を行う。 （2）論文作成に関する指導を行う。
月１回	木	17:00-18:00	平田 啓太	（1）動物実験および免疫学的検査の手法について指導を行う。 （2）研究結果の解釈およびデータ整理に関する助言を行う。
月１回	金	17:00-18:00	森中 啓文	（1）実験および免疫学的検査の手法について指導を行う。 （2）研究結果の解釈およびデータ整理に関する助言を行う。

評価方法

（1）１・２年次に中間発表へ出席する。
（2）２年次に中間発表で発表する。
（3）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間：１年次に受講。]
（4）１週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ，科目責任者の認定印をもらい，学期ごとに提出する。

課題（レポート等）に対するフィードバック

（1）１週間ごとに研究ミーティングを行い，研究遂行に関する指導・助言を行う。
（2）研究結果の解釈およびデータ整理に関する指導・助言を行う。
（3）中間発表における抄録作成および演題発表に関する指導・助言を行う。
（4）研究成果の学会発表および論文発表に関する指導・助言を行う。

教科書

ISBN-ISBN-9784524250370, ベッドサイド泌尿器科学（改訂第４版）, 吉田修（監修）, 南江堂, 2013

参考書

ISBN-ISBN-9784758103541, <実験医学増刊>, 田中正人, 中野裕康, 羊土社, 2016

準備学習（予習・復習等）

（1）実験前に教科書・参考書等を読み，約１時間程度の予習を行う。
（2）実験後にデータを記録し，結果の解釈およびデータ整理を行う。
（3）毎週履修手帳に実験計画・内容・結果を簡潔に記載する。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
（1）課題を探求し，仮説立脚，検証に至るまでの科学的方法論・思考法を習得する。 （2）卓越した研究成果をあげ，尿路生殖器病態生理学の深い学識を獲得する。 （3）学術研究が国民からの信頼，負託に応えるものであることを理解し，高い倫理観を身につける。
注意事項・メッセージ
代表的な英文論文を読み，自らの研究に役立てる習慣を身につけて下さい。